

実施機関名：熊本大学

企画名：くまもと未来ドクター塾

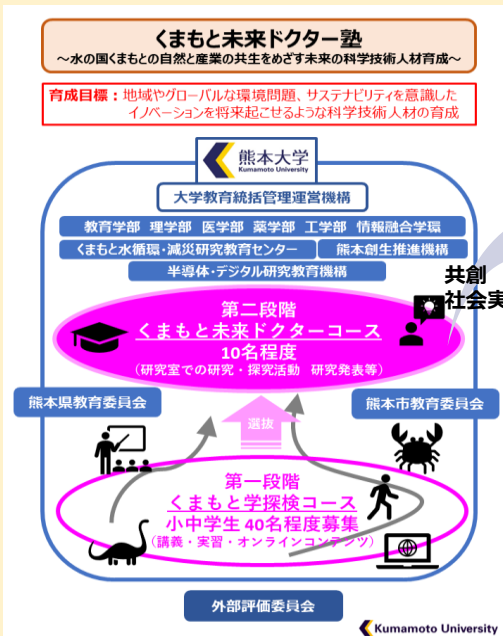
～水の国くまもとの自然と産業の共生をめざす未来の科学技術人材育成～



【特色】

本企画では、地域独自に抱える背景を踏まえ、環境問題や持続可能な社会構築等に興味がある児童生徒を対象に、水循環を大きなテーマとした県内3つのエリア（阿蘇、熊本、沿岸）ごとに特色をまとめた講義・実習に加え、本学の研究室における個別研究指導及び研究発表を行うこと等により、興味関心の醸成や問題への探究心を涵養することで、将来的に自然環境や地域課題等を深く理解し、持続可能な社会に向けグローバルに活躍する科学技術人材の育成を目的としています。

【企画概要図】



- ▶ 半導体生産等に欠かせない地下水の保全が大きな課題となっており、自然と産業との共生をめざす人材の育成が急務である。
- ▶ 同時に、地域課題等を深く理解し、持続可能な社会に向けグローバルに活躍する科学技術人材の育成も必要である。
- ▶ 県内3つのエリア（阿蘇、熊本、沿岸）ごとに特色をまとめた講義・実習と研究室における個別研究指導等により、興味関心の醸成や問題への探究心を涵養する。
- ▶ 本学は、水循環に関する研究及び、半導体分野を含む地域のDX化を推進できるグローバル人材、さらに、ビジネスの発展等を地方創生につなげられる人材の育成を行っている。

【具体的なプログラム内容】

▶ 第一段階の育成プログラム（くまもと学探検コース）

- 水の循環を大きなテーマとし、3つのエリアごとに特色をまとめ「阿蘇エリア（火山・地質、植生、生態系サービス、環境保全等）」、「熊本エリア（自然環境、半導体産業、減災、古生物学（化石）等）」、「沿岸エリア（沿岸環境、地域課題、古生物学（化石）、環境汚染問題等）」を用意。

▶ 第二段階の育成プログラム（くまもと未来ドクターコース）

- 興味に従ってテーマ別で研究室に配属し、大学生・大学院生のメンターから個別に研究指導を受け、成果を発表する。

